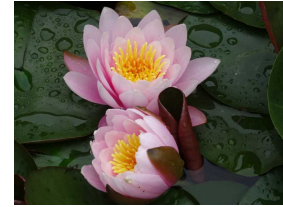


学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



池を
彩る
すいれ
ん

☆☆ 家庭訪問は信頼関係づくりの第一歩 ☆☆

校庭の花は、桜からハナミズキ、そしてせんだんのつぼみへと替わり、新緑も美しい季節となりました。4/26から5/1までの家庭訪問では、お忙しい中、対応いただき、ありがとうございました。家庭訪問の目的は、御家庭の周辺の様子や通学路、危険箇所などを確認するとともに、お子様の御家庭の様子や学校での生活について話し合うことで、今後の指導に役立てることで、もちろん、保護者の皆様のお話を伺うことで、担任と保護者との信頼関係を築く機会ともなります。担任と保護者の皆様が話し合うことで、お子様のより深い理解とより良い成長に、本校教育の理解と御協力につながっていくものと信じています。

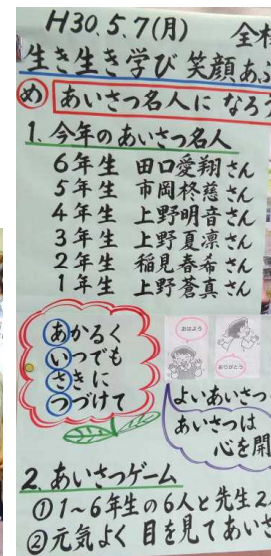
御心配なことがありましたら、いつでも早めに御相談ください。

全校集会 挨拶ゲーム

5/7の全校集会で、「生き生き学び笑顔あふれる吉東小」を目指して今年重点目標「挨拶・返事」について話をしました。

まず、今年も「挨拶名人」を紹介しました。6年生「田口愛翔さん」・5年生「市岡柊慈さん」・4年生「上野明音さん」・3年生「上野夏凜さん」・2年生「稲見春希さん」・1年生「上野蒼真さん」です。1年生の道徳でも「挨拶するとみんなにここに。気持ちがいいね。」という勉強をしました。次は、「挨拶ゲーム」を行いました。1～6年生の6人と先生方2人に、目を見て元気に挨拶をしてハイタッチをします。(1年生は5人と挨拶)全校生が元気に挨拶、ハイタッチして、笑顔あふれる挨拶広場となりました。感想交流では、「自分から進んで挨拶すると、自分も相手も明るくなる。」「心と心がつながる」など、意見が発表されました。

これからも「あかるく いつでも さきに つづけよう」挨拶が響く学校を目指していきます。先日のPTA総会でもお願いしたように、御家庭でもぜひ大人から手本を見せていただくと、子供たちにも習慣化していくことと思います。今年度の学校経営計画にも、「地域」の協力として、「☆吉田の良さを子供たちに」「☆おはよう・さようならの声掛け」を入れました。地域ぐるみで吉田東の「宝＝子供たち」を育てていきましょう。安全ボランティアや民生委員見守り隊の方々も実践してくださっています。御協力をお願いします。



- め あいさつ名人になろう
1. 今年のあいさつ名人
- 6年生 田口愛翔さん
 - 5年生 市岡柊慈さん
 - 4年生 上野明音さん
 - 3年生 上野夏凜さん
 - 2年生 稲見春希さん
 - 1年生 上野蒼真さん

あかるく
いつでも
さきに
つづけて

よいあいさつ
あいさつは
心を開

2. あいさつゲーム
- ① 1～6年生の6人と先生2
 - ② 元気よく 目を見てあいさ



先生方紹介



土田礼巳先生 エルワルド先生 人見薫先生
 (学力向上推進) (外国語活動) (スクール
 カウンセラー)

17名の教職員のほかに、子供たちがお世話になっている先生方です。学力向上推進リーダーの土田先生には、週1~2回(木・金)、国語、算数の授業を指導、支援していただいています。子供たちに寄り添い、丁寧に教えてくださいます。エルワルド先生は、外国語を楽しく教えてくださいます。流暢な英語で英語の歌や発音、会話などを教えてもらっています。人見先生はカウンセラーとして、年5回の勤務です。子供たち、保護者の相談にのってくださいます。



30年度 吉田東小学校 組織紹介 どうぞよろしくお願ひします



1 職員組織

校長	白石恵子 (国語)	6年	飯野真由子 (音楽)
教頭	星野良子 (音楽)	特別支援	渡辺恵美子 (特支)
教務主任	大谷直之 (理科)	養護教諭	篠原賀陽 (学保)
1年	鯉淵礼子 (国語)	非常勤講師	新井美智子
2年	海老澤郁明 (算数)	主事	毛塚裕也
3年	山下美樹 (図工)	公仕	福田みつえ
4年	高橋由枝 (総合)	支援員	(介助)野口織恵
5年	西元史康 (体育)	支援員	(図書)谷直子

「鼓笛隊活動」



☆学力向上推進リーダー 土田礼巳 ☆新採指導教員・後補充教員 飯島智子

2 児童数 (1) 学年別児童数

学年	男	女	計
1学年	4	9	13
2学年	10(2)	3	13(2)
3学年	11	6	17
4学年	7	9(2)	16(2)
5学年	9	6	15
6学年	4	6	10
かいの木	2	2	4
計	45	39	84
PTA会員数	63		

(2) 地区別児童数 (平成30年5月1日現在)

地区名 / 学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
鯉沼	3	1	2	2	2	0	10
上吉田	1	1	2	2	2	3	11
川島	2	2	1	2	1	1	9
磯部	4	3	3	1	1	3	15
三王山	0	2	2	2	1	1	8
箕輪	1	0	3	0	0	0	4
本吉田北	1	1	1	3	0	0	6
本吉田南	1	2	2	3	5	1	14
塚越	0	1	1	1	4	0	7

() 内の数字は、交流学級での人数。

4 後援会組織・役員

会長	田口 裕之	副会長	塩山 操一	監事	蓬田 昌則
地区幹事	※各地区自治会長				

「おたより活動」

5 学校課題

「コミュニケーション能力向上を目指した深い学び合い」
 ~児童が熱中し、深まる話し合い活動~



学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



カリフォルニアアピー

☆☆「本が嫌いな子供はいない」「家読」に御協力を☆☆

吉田東小学校の一日は「朝の読書」でスタートします。毎朝10分間、全学級で取り組んでいます。心地よい静寂の中で一日が始まり、落ち着いた雰囲気での後の学習にも集中できます。読むことはすべての学習の基本であり、語彙力や学力向上、集中力にもつながります。また、多様な考えや未知の世界に触れ、相手の気持ちや状況を想像する力も身に付くことと思います。

今年も、月に1回、ボランティア「らこんて」による読み語りがあります。子供たちは読み語り大好き。真剣に聴き入っています。本の世界で想像をふくらませることで、豊かな心も育まれています。毎週金曜日は「家読」が宿題です。読書を習慣化し、家族で本を読み語り合うことで、互いの考えを知り絆を深めることにもなります。「どんなところが心に残った?」「ここはどう思う?」「この続きはどうなるかな?」など会話が弾むことを期待しています。月曜日には各クラスで「家読発表会」を開き、読書の楽しさを共有しています。



学校探検 楽しかったよ



4/19(木)1・2年生の生活科で「学校たんけん」を行いました。2年生が1年生と手をつないで各教室を案内する姿は、頼もしくとても立派でした。校長室に来た子供たちは興味津々。自分たちの教室にないものをたくさん見つけて、うれしそうでした。1年生も学校生活に少しずつ慣れてきて、友達も増えてきました。落ち着いた学校生活を送っています。

特別支援教育コーナー No1



「特別支援教育」では、子供の可能性を最大限に伸ばすことを目指しています。従来の「特殊教育」は、障害の種類や程度に応じて特別な場で手厚い教育を行うことに重点が置かれていました。現在は学校教育法に「特別支援教育」が位置づけられ、学級のすべての子供たち一人一人が本来持っている力を発揮して、自信が持てるよう、温かくきめ細かな指導を行っていくものです。

本校の「特別支援教育」では、すべての児童に対する「安心感」と「わかりやすさ」を高めるために、次のような取組をしています。

- 一人一人の持っている力を認め、褒める。
- 子供同士の認め合い助け合う関係づくり
- 全体的見通しを伝える。
- 指示は短く、明確に伝える。
- 集団生活におけるきまりを教える。
- 視覚・聴覚にも働きかける。

保護者だけでなく御家族の皆さんも、子供を支え育むための大切な援助者です。困ったことや困難の改善、効果的な援助や教育のためには、学校と家庭の協力が欠かせません。お子様の問題や気になること、保護者の方の困りごとや子育ての悩みなど、何でも学級担任や担当者に御相談ください。また、学校には下記の担当者もおります。直接御連絡いただくことも可能です。 Tel: 0285-48-5007

- ☆特別支援教育コーディネーター（学習、行動、発達面の相談）：渡辺恵美子
- ☆市サポートセンターコーディネーター（心の問題、子育ての悩み、外部相談機関等の利用）：教頭（星野良子）
- ☆いじめ・不適切な指導等の対応：教頭（星野良子）・児童指導主任（鯉淵礼子）



4 / 2 3
(月)、地震、火事に対する避難訓練を行いました。まず、大型



4月16日(月)、「学校支援ボランティア会議」「民生児童委員児童見守り隊会議」を開きました。現在、支援ボランティアは8名、見守り隊は4名の方に登録していただいています。会議では、学校側からねらいや意向を伝え、日頃の児童の様子、学校への提案、要望などを伺いました。子供たちを地域で見守り、育ててくださることに感謝の気持ちでいっぱいです。子供たちにも紹介しました。

地震の緊急放送。机の下に避難しました。次に給食室で火事発生のため、校庭に避難。子供たちはとても真剣な表情で訓練に参加していました。最後に「おかしも」の約束を確認しました。

6 / 6 (水)には、4校合同(東小・薬小・西小・南河中)避難訓練と児童引き渡し訓練を予定しています。緊急避難時に向けて、御協力をお願いします。



4 / 1 8 (水) 5年生の総合的な学習で、「トウサワトラノオ」を花壇に移植しました。絶滅危惧種に指定されているこの苗は、吉田西小の6年生が種から育てたものです。小山北桜高の生徒4人から、トウサワトラノオの特徴や保全活動について説明を聞き、苗の植え方を教わりました。今年は暖かい日が続き、4月下旬に白い小さな花が開花しました。今後、環境学習を広げ、深めていきます。

4 / 2 5 (水) 授業参観・PTA総会・後援会総会を行いました。今年の授業参観も保護者参加型の活動を取り入れていきます。1年生はアサガオの種まき、2年生は「ふきのとう」音読発表会、3年生は「国語辞典」使い方、4年生は「ペントミノ」(正方形5枚の形作り)、5年生は「新聞」の読み比べ、6年生は朝食の献立作り、かいの木学級は「わり算の筆算」。各クラス、親子で共に考え、学び合う姿が見られました。

その後、PTA総会・後援会総会、各専門部会の話合い、PTA運営委員会、PTA歓送迎会が予定どおり終了しました。ありがとうございました。特に、PTA執行部の皆様、大変お世話になりました。



5年生「新聞の読み比べ」



「平成30年度 役員紹介」



「平成30年度 田口会長挨拶」

